

「インターンシップの実態に関するアンケート」単純集計結果

2006 年 10 月 20 日

この調査は、厚生労働省職業安定局若年者雇用対策室を事務局として 2004 年度に開催された「インターンシップ推進のための調査研究委員会」(座長・佐藤博樹)において実施されたものです。研究会の報告書 (<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2005/03/h0318-1.html>) は 2005 年 3 月にとりまとめられています。ご参照ください。

なお、ここで掲載する単純集計結果は、同委員会に委員及び専門委員として参加した佐藤博樹・堀有喜衣・堀田聡子の責任において調査データを精査したうえで再集計したものであり、上記報告書の集計結果とは一部異なる場合があります。

- 集計結果引用にあたってのお願い -

この集計結果は、2006 年 10 月 20 日より東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付研究部門のホームページ (<http://web.iss.u-tokyo.ac.jp/jinzai/>) に掲載しているものです。引用の際は、必ず以下のように出所を明記してください。

出所：東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付研究部門ホームページに掲載の「インターンシップの実態に関するアンケート」単純集計結果

調査概要は以下のとおり。

1. 大学調査

対象及び調査数

インターンシップを実施している全国の国公立大学 50 校の就職担当部署に調査票を送付した。

対象大学は、インターンシップ・データブックのインターンシップ実施大学リストに掲載されている大学から、インターンシップに参加した学部生が 30 人以上、国公立・私立のバランス、地域のバランスを考慮して抽出した。

調査時期

2004 年 10 月 15 日～2004 年 11 月 15 日

調査実施方法

郵便留置・郵送回収における自記入方式

回収数・回収率

回収数は 40。回収率は 80.0% (40 / 50)。

2．学生調査

学生（学部生）に対しては、1)調査対象大学に配布を依頼する「郵送調査」と、2)インターネット上のインターンシップ情報支援サイト運営会社に協力を依頼する「Web調査」の2つの方法で実施している。

対象及び調査数

1) 郵送調査

大学調査の調査対象 50 校の学部生 1,500 人を対象とした。調査対象大学に対し、インターンシップに参加した学部生 30 名を選び、調査票を渡すよう依頼した。調査票を渡す際には、次の優先順位で学生を選出してもらっている。（過去 1 年間に参加経験があること、4 年生中心に、男女のバランスはなるべく平等に、様々なプログラムの参加者を対象に）

2) Web 調査

インターンシップ支援情報サイトに調査依頼を掲載し、インターンシップ参加経験者に、インターネット上で調査票に回答してもらった。調査の際には、登録学生に対して協力依頼の E メールを送信している。

調査時期

2004 年 10 月 15 日～2004 年 11 月 15 日

調査実施方法

1) 郵送調査

郵便留置・郵送回収における自記入方式

2) Web 調査

インターネットホームページ上での告知、ファイル記入、E メールによる回収

回収数・回収率

1) 郵送調査

回収数は 594。回収率は 39.6%¹（594 / 1,500）。

2) Web 調査

回収数は 308 であった。

3．企業調査

対象及び調査数

¹ 全調査対象大学が全ての調査票を学生に渡した場合の回収率。

インターンシップ実施企業 2,500 社（一部官公庁、特定非営利活動法人、社会福祉法人等を含む）のインターンシップ窓口部署に調査票を送付した。

対象企業は、インターンシップ・データブック 2003、2004（金属系材料研究開発センター）（財）日本経営者協会におけるインターンシップ実施企業リスト、インターンシップ募集の WEB ページなど各種リストから無作為抽出した。

調査時期

2004 年 10 月 15 日～2004 年 11 月 8 日

調査実施方法

郵便留置・郵送回収における自記入方式

回収数・回収率

回収数は 1,210。回収率は 48.7%（ $1,210 / 2,486^2$ ）であった。なお、宛先不明は 14 件。

4．指導担当者調査

対象及び調査数

企業調査の対象企業 2,500 社におけるインターンシップの受入担当部署の指導担当者 5,000 人を対象とした。調査対象企業に対し、年齢・役職が異なるよう配慮したうえで指導担当者 2 名を選び、調査票を渡すよう依頼した。

調査時期

2004 年 10 月 15 日～2004 年 11 月 8 日

調査実施方法

郵便留置・郵送回収における自記入方式

回収数・回収率

回収数は 1,406。回収率は 28.3%³（ $1,406 / 4,972^4$ ）であった。

大学調査、学生調査、企業調査、指導担当者調査それぞれの調査票ならびに単純集計結果は以下のとおり。

² 宛先不明による返却が 14 件あったため、実質配布数は 2,486 件となる。

³ 全調査対象企業が全ての調査票を受入担当者に渡した場合の回収率。

⁴ 宛先不明が 14 件であったため、最大配布数は 4,972 件となる。

厚生労働省委託調査

インターンシップの実態に関するアンケート

ご回答にあたってのお願い

- ・ご記入は、黒または青のボールペン、万年筆、濃いめの鉛筆をご使用ください。
- ・本調査の記載事項については、統計的に処理します。また、秘密を厳守し、他の目的に使用することはいたしませんので、ありのままをご記入ください。

調査票にご記入いただきましたら、

11月8日(月)までに、同封の返信用封筒(切手不要)にてご投函ください。

本調査で言う「インターンシップ」とは、企業が在学生を一定期間受け入れ、仕事を経験させる仕組みのことを指します(アルバイトなど雇用によるものを除く)。

ご回答にあたって不明の点につきましては、下記までご連絡ください。

【調査の趣旨・目的等について】

(調査事務局) 厚生労働省職業安定局若年者雇用対策室(中村、渡部)

TEL: 03-3597-0331 FAX: 03-3502-2278

【設問の内容、記入方法等について】

(調査実施機関) ㈱UFJ 総合研究所 経済・社会政策部(豊島、横山)

TEL: 03-3572-9033 FAX: 03-5568-4658 E-mail: toyoshima@ufji.co.jp

(お問い合わせ受付時間: 月～金曜日 10:00～17:00)

【問1】貴学では、これまで大学生(学部生)をインターンシップとして企業や団体・官公庁などに送り込んだことがありますか。該当する番号1つに をつけてください。 N = 40

1 . ある	100.0%	2 . ない	0.0%
--------	--------	--------	------

ここからの質問は、大学生(学部生)のインターンシップについてお尋ねします(大学院生、短大生などは除きます)。

大学生(学部生)をインターンシップとして送り出したことがない大学は、8ページの問40以降をご記入いただき、ご返送ください。ご協力どうもありがとうございました。

大学生(学部生)のインターンシップの実態についてお尋ねします。

【問2】大学が把握している過去 1 年間の学部生のインターンシップのプログラムの概要についてご記入ください。インターンシップのプログラムが複数ある場合は、全てのプログラムを対象としてご記入ください。 N = 40

ここでは、学生の選考方法や目的等が異なるものを別のプログラムとお考えください。

インターンシッププログラムの個数 (合計数)	平均値 9.2 個、最小値 1 個、最大値 90 個 1 個 20.0%、2~4 個 32.5%、5~9 個 22.5%、 10 個以上 17.5%、無回答 7.5%
実施学年(該当する番号全てに)	1 . 1 年生 27.5% 3 . 3 年生 97.5% 2 . 2 年生 72.5% 4 . 4 年生 50.0% (無回答) 2.5%
単位認定(該当する番号全てに)	1 . 単位認定する 72.5% 2 . 追って単位認定する場合もある 10.0% 3 . 単位認定しない 40.0% 4 . その他 () 17.5% (無回答) 2.5%
受入企業数(合計数)	平均値 96.6 ケ所、最小値 7 ケ所、最大値 450 ケ所 50 社未満 30.0%、50~100 社未満 37.5%、 100 社以上 27.5%、無回答 5.0%
派遣学生数(合計数)	平均値 158.9 人、最小値 9 人、最大値 933 人 1~99 人 52.5%、100~149 人 7.5%、 150~199 人 10.0%、200 人以上 27.5%、無回答 2.5%
最大派遣可能人数(合計数)	平均値 268.2 人、最小値 60 人、最大値 1,411 人 1~99 人 10.0%、100~149 人 17.5%、 150~199 人 10.0%、200 人以上 25.0%、無回答 37.5%
主な時期(該当する番号全てに)	1 . 春休み 32.5% 3 . 冬休み 10.0% 5 . 通年 5.0% 2 . 夏休み 97.5% 4 . 学期中 5.0% (無回答) 2.5%
学生一人あたり通算派遣日数 ケースバイケースの場合は派遣人数が多いプログラムの日数をご記入ください	平均値 10.6 日、最小値 5 日、最大値 28 日 5 日以下 10.0%、6 日~10 日以下 65.0%、 11 日以上 20.0%、無回答 5.0%
参加大学生(学部生)の男女比	男 平均値 43.6%、最小値 0%、最大値 99% : 女 平均値 56.4%、最小値 1%、最大値 100%

インターンシップに関する手続きなどについてお尋ねします。

【問3】貴学では、インターンシップの実施のために、全学的な組織がありますか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 40

1 . ある 55.0%	2 . ない 40.0% (問 5 に進んでください) (無回答) 5.0%
--------------	---

▶【問4】それはインターンシップの実施のために、どのような機能をもつ組織ですか。該当する番号全てに をつけてください。 N = 22

1 . 学内(学部・教授)の調整を行う組織 77.3%	3 . 学生との調整を行う組織 63.6%
2 . 派遣先企業との調整を行う組織 81.8%	4 . その他 () 13.6% (無回答) 0.0%

【問5】インターンシップにあたって、大学での事前指導、事後のフォローアップは、どのようなことについて行いましたか。該当する番号全てに をつけてください。 N = 40

1 . インターンシップの概要に関する説明会 92.5%	5 . 実習先企業や業界についての研究 55.0%
2 . 学生の目的意識を高める指導 85.0%	6 . 職場実習中の訪問指導 42.5%
3 . ビジネスマナー講習(挨拶等) 92.5%	7 . 実習成果についての報告・発表 87.5%
4 . 実習に当たっての注意事項の説明 95.0%	8 . レポートの作成の指導・提出 87.5%
(機密保持や就業規則遵守 等)	9 . その他 () 15.0% (無回答) 2.5%

【問6】大学が参加者を選抜して、企業に学生を送り込むようなインターンシップのプログラムについてお尋ねします。インターンシップ期間中の事故に備えて、学生には保険に加入させていますか。該当する番号1つに をつけてください。 N = 40

1. 必ず加入させている	95.0%	2. 任意の加入としている	0.0%
		(無回答)	5.0%

【問7】大学が情報提供だけのインターンシップや、学生自らが直接探して参加するようなインターンシップのプログラムについてお尋ねします。インターンシップ中の事故に備えて、学生には保険に加入させていますか。該当する番号1つに をつけてください。 N = 40

1. 必ず加入するように指導している	65.0%	2. 特に指導していない	22.5%
		(無回答)	12.5%

インターンシップ先企業の開拓についてお尋ねします。

【問8】インターンシップとして学生を送り出している企業は、どのように開拓しましたか。該当する番号全てに をつけてください。

問 8 N=40		問 9 N=39	
1. 教職員の人的ネットワークがある企業	80.0%	4. 商工会議所・インターンシップ協議会などのコーディネーター	65.0%
2. 卒業生が役員をしている企業	35.0%	5. 送り出し依頼のあった企業	75.0%
3. 採用実績のある企業	65.0%	6. その他 ()	32.5%
		(無回答)	2.5%

【問9】上記のうち、最も多い送り出し先はどれですか。該当する番号1つを 内にご記入ください。

問 8 欄参照

【問10】インターンシップの希望学生数と、企業の受入可能人数についてどのように感じられていますか。該当する番号1つに をつけてください。 N = 40

1. 希望学生数に対し、企業の受入可能人数が足りない	52.5%
2. 企業の受入可能人数に対して、希望学生数が足りない	10.0%
3. 希望学生数と企業の受入可能人数は釣り合っており、問題ない	2.5%
4. 希望学生数と企業の受入可能人数は釣り合っているが、一部の企業に希望が集中する	32.5%
	(無回答) 2.5%

【問11】企業や経済団体等から要請があったインターンシップはどのように扱っていますか。該当する番号1つに をつけてください。 N = 40

1. 内容にかかわらず、すべて学生に提示している	40.0%
2. 基準を満たした場合にのみ、学生に提示している	57.5%
	(無回答) 2.5%

▶【問12】それはどのような基準ですか。該当する番号全てに をつけてください。 N = 23

1. 時期や期間が適切であること	95.7%	9. 就職実績のある企業等からの依頼であること	4.3%
2. 業種や業態が適切であること	78.3%	10. 地元企業等から依頼されること	0.0%
3. 実習計画が示されること	56.5%	11. 貴学が会員である団体から依頼されること	4.3%
4. 無報酬であること	34.8%	12. 学生の経済面での負担に配慮がなされていること	43.5%
5. 大学が学生の選考を行うこと	26.1%	13. 受入体制が充実していること	60.9%
6. 企業等が学生の選考を行うこと	8.7%	14. その他 ()	13.0%
7. 教員や担当者が見回りができること	8.7%	(無回答)	0.0%
8. 実習先企業等が学生を評価すること	26.1%		

インターンシップの実施にあたっての企業との調整についてお尋ねします。

【問13】 企業が学生を円滑に受け入れるために、大学として企業に対して何か配慮していますか。
該当する番号全てにをつけてください。 N = 40

1. 他社のプログラムの情報や実習計画の事例を提示している	40.0%
2. 参加が決まった学生の要望をとりまとめて伝えている	40.0%
3. 担当教員が見回るようにしている	27.5%
4. その他 ()	40.0%
5. 特に何もしていない	12.5%
(無回答)	2.5%

【問14】 貴学にとって、インターンシップとして大学生（学部生）を派遣しやすい形態・日数・時期について、それぞれ該当する番号 1つに をつけてください。 N = 40

派遣形態	1 . 連続した一定期間	97.5%	2 . 週、月の特定日を一定日数	0.0%	(無回答)	2.5%
通算派遣期間	1 . 数日	0.0%	4 . 3 週間程度	2.5%	7 . 2 ~ 3 ヶ月	0.0%
	2 . 1 週間程度	5.0%	5 . 1 ヶ月程度	7.5%	8 . 4 ~ 5 ヶ月	0.0%
	3 . 2 週間程度	82.5%	6 . 5 ~ 7 週間程度	0.0%	9 . 6 ヶ月以上	0.0%
					(無回答)	2.5%
派遣時期	1 . 春休み	7.5%	3 . 冬休み	0.0%	5 . 通年	0.0%
	2 . 夏休み	87.5%	4 . 学期中	0.0%	(無回答)	5.0%

【問15】 貴学では、最長でどの程度の期間までならインターンシップとして大学生（学部生）を派遣できますか。該当する番号 1つに をつけてください。 N = 40

1. 数日 0.0%	4. 3週間程度 12.5%	7. 2～3ヶ月 0.0%
2. 1週間程度 0.0%	5. 1ヶ月程度 57.5%	8. 4～5ヶ月 2.5%
3. 2週間程度 20.0%	6. 5～7週間程度 2.5%	9. 6ヶ月以上 2.5%
(無回答) 2.5%		

【問16】 学生が高い実習効果を得るにはどれくらいの日数が必要だと思いますか。該当する番号 1つに をつけてください。なお、貴学や企業の業務負担は考慮せず、学生にとって望ましいと考えられる期間をお答えください。 N = 40

1. 数日 0.0%	4. 3週間程度 0.0%	7. 2～3ヶ月 10.0%
2. 1週間程度 2.5%	5. 1ヶ月程度 52.5%	8. 4～5ヶ月 0.0%
3. 2週間程度 30.0%	6. 5～7週間程度 0.0%	9. 6ヶ月以上 2.5%
(無回答) 2.5%		

【問17】 仮に1ヶ月間にわたって、大学生（学部生）のインターンシップを行うとすると、どのような課題や問題点があると思いますか。該当する番号 全てに をつけてください。なお、1ヶ月以上にわたって送り出した経験がある場合は、その経験をもとにお答えください。 N = 40

1. 学生の学業に差し支える 52.5%	5. 企業の理解が得られない 52.5%
2. 大学の事務の負担が増える 12.5%	6. その他 () 15.0%
3. 学生の精神的・経済的負担が増える 70.0%	7. 特に問題はない 10.0%
4. 学事日程に差し支える 35.0%	(無回答) 2.5%

インターンシップの実施にあたっての学生との調整についてお尋ねします。

【問18】 学生に対するインターンシップの告知はどのように行っていますか。該当する番号全てに をつけてください。 N = 40

1 . 学内で掲示する	92.5%	5 . 大学の新聞や広報誌に掲載する	22.5%
2 . 教職員から告知する	50.0%	6 . 学生にメールで配信する	17.5%
3 . 説明会を開催する	77.5%	7 . 特に行っていない	0.0%
4 . 大学の HP に掲示する	50.0%	8 . その他 ()	17.5%
(無回答) 2.5%			

【問19】 インターンシップに参加したい学生数が予定人数を上回ったり、参加企業の希望が重複した場合、学生の選考を行いましたか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N=40

1 . 選考を行った	77.5%	2 . 選考は行っていない	20.0% (問 22 に進んでください)
(無回答) 2.5%			

▶【問20】 どのような方法で選考しましたか。該当する番号全てに をつけてください。 N=31

1 . 書類審査	77.4%	3 . 面接試験	61.3%
2 . 筆記試験	3.2%	4 . その他 ()	12.9%
(無回答) 3.2%			

▶【問21】 どのような基準で選考しましたか。該当する番号全てに をつけてください。 N=31

1 . 専攻分野の専門知識	22.6%	8 . 協調性、チームワーク	22.6%
2 . 一般的教養・知識、社会常識	32.3%	9 . やる気	74.2%
3 . パソコン技能 (ワード、エクセル等)	22.6%	10 . 責任感	38.7%
4 . ビジネスマナー	12.9%	11 . ねばり強さ	12.9%
5 . 人の言うことを聞き、理解する能力	29.0%	12 . 思考の柔軟性	9.7%
6 . プレゼンテーション能力	12.9%	13 . 履修科目や成績	32.3%
7 . 明確な目的意識	93.5%	14 . その他 ()	12.9%
(無回答) 0.0%			

【問22】 貴学が選抜するインターンシッププログラムの参加を希望した学生のうち、実際にどのくらいの割合の学生が当該プログラムに参加していますか。 N = 40

平均値 7.5 割、最小値 3 割、最大値 10 割

5割未満 5.0%、5割 12.5%、6～7割 20.0%、8～9割 35.0%、10割 17.5%、無回答 10.0%

割

【問23】 学生は希望するインターンシップ先に行っていますか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 40

1 . だいたい希望通りである	82.5%	4 . その他 ()	0.0%
2 . あまり希望通りではない	10.0%	5 . わからない	5.0%
3 . ほとんどが希望通りではない	0.0%	(無回答) 2.5%	

インターンシップへの期待と問題点についてお尋ねします。

【問24】 インターンシップを実施して、大学として良かった点はどれですか。該当する番号全てに をつけてください。 N = 40

1 . 地元の企業等との交流強化	72.5%	5 . 大学受験生へのアピール	32.5%
2 . 産業界へのアピール	42.5%	6 . 就職実績の向上	45.0%
3 . 理論の実践による学習効果	70.0%	7 . 研究面における産業界との連携強化	10.0%
4 . 産業界ニーズの教育への反映	35.0%	8 . その他 ()	15.0%
(無回答) 2.5%			

【問25】 インターンシップを行う上での問題点はなんですか。a)大学が参加者を選抜して行うプログラムと b)大学は情報を提供するのみのプログラムや、学生が独自に参加するプログラムについて、a) b)それぞれについて、該当する番号全てに をつけてください。

	a) 大学が参加者を選抜		b) 情報提供のみ、学生独自に参加	
	問 25 N=40	問 26 N=36	問 25 N=40	問 26 N=33
実習内容が適切でない	7.5%	0.0%	35.0%	21.2%
企業の確保が難しい	72.5%	50.0%	20.0%	3.0%
学生の事前指導が難しい	20.0%	2.8%	57.5%	21.2%
学生の事後のフォローアップが難しい	17.5%	2.8%	60.0%	15.2%
就業意識の向上につながらない	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%
学生の関心が薄い	20.0%	2.8%	22.5%	9.1%
正規の学科との関連づけが難しい	15.0%	8.3%	30.0%	3.0%
教員の負担が増加した	37.5%	8.3%	7.5%	0.0%
学生が事故をおこした場合の対応が難しい	7.5%	2.8%	55.0%	24.2%
学生の希望企業に偏りがあり調整が困難	55.0%	16.7%	12.5%	3.0%
報酬面での不平等	7.5%	0.0%	12.5%	0.0%
その他 ()	7.5%	2.8%	7.5%	0.0%
特に問題はない (問 27 に進んでください)	2.5%		5.0%	
(無回答)	7.5%	2.8%	12.5%	0.0%

【問26】 上記のうちで、最も問題だと思う点はどれですか。a)、b)のそれぞれについて、該当する番号を1つ選んでご記入ください。

a) 大学が参加者を選抜	b) 情報提供のみ、学生独自に参加
問 25 a 欄参照	問 25 b 欄参照

【問27】 学生にインターンシップを通じて、a)何を身につけてもらいたいと考えていますか。また、b)実際にはどのようなことを身につけられたと思いますか。a) b)それぞれについて、該当する番号全てに をつけてください。

N = 40

	a) 身につけて欲しいこと	b) 実際に身につけたこと
企業で働くことに関する感覚	95.0%	87.5%
就職を希望する業種・職種の実務能力	52.5%	30.0%
就職を希望する業種・職種の専門能力・知識	52.5%	25.0%
就職活動への心構え	75.0%	72.5%
学習意欲の向上	90.0%	70.0%
社会に出る自信	77.5%	55.0%
自分の適性や興味への理解	90.0%	70.0%
仕事における責任感	87.5%	70.0%
その他 ()	10.0%	12.5%
特にない	0.0%	0.0%
(無回答)	2.5%	7.5%

【問28】 参加学生にとって、インターンシップの効果を高めるためには、何が有効だと思いますか。該当する番号全てに をつけてください。 N = 40

1 .高度な業務を体験すること	17.5%	8 .大学で単位の認定を行うこと	42.5%
2 .達成感が得やすい業務を体験すること	42.5%	9 .実習の評価がフィードバックされること	57.5%
3 .実習内容が事前に十分説明されること	80.0%	10 .採用に結びつくこと	15.0%
4 .指導担当者が決まっていること	52.5%	11 .採用とは切り離されること	20.0%
5 .大学でビジネスマナーなどの事前指導を行うこと	82.5%	12 .実習手当が支給されること	2.5%
6 .大学で実習に関わる専門的な事前教育を行うこと	32.5%	13 .社員との交流機会が増えること	55.0%
7 .大学で事後のフォローアップを行うこと	72.5%	14 .学生が希望する企業に参加すること	52.5%
		15 .その他 ()	7.5%
		(無回答)	2.5%

【問29】 今後のインターンシップで送り出す学生数の考え方について、該当する番号 1 つに をつけてください。また、人数を変更したい場合は何人程度にしたいかをお答えください。 N=40

1 . 増やす	60.0%	(平均値 151.8 人)	人程度に	3 . 変更なし	22.5%
		N = 24	最小値 10 人、最大値 420 人		
2 . 減らす	0.0%	()	人程度に	4 . 未定	12.5%
		N = 0		(無回答)	5.0%

【問30】 今後のインターンシップで、学生を送り出す際の実習期間の考え方について、該当する番号 1 つに をつけてください。また、日数を変更したい場合は何日程度にしたいかをお答えください。 N = 40

1 . 長くする	15.0%	(平均値 68.3 日)	日程度に	3 . 変更なし	70.0%
		N = 6	最小値 15 日、最大値 180 日		
2 . 短くする	0.0%	()	日程度に	4 . 未定	12.5%
		N = 0		(無回答)	2.5%

【問31】 次のうち、今後の貴学における学部生のインターンシップの方向性としてあてはまるもの、あるいはすでに行っているものはなんですか。該当する番号全てに をつけてください。 N = 40

1 . 単位認定を伴う大学主導のインターンシップを増やす	75.0%
2 . 単位認定を伴わない大学主導のインターンシップを増やす	17.5%
3 . 採用に結びつきやすいインターンシップを増やす	10.0%
4 . ビジネスマナーなどの事前指導を充実させる	67.5%
5 . インターンシップの実習に関わる専門的な事前教育を充実させる	35.0%
6 . インターンシップの事後のフォローアップを充実させる	65.0%
7 . 学生への情報提供を充実させる	72.5%
8 . 学生にとって効果を高める実習内容にするよう企業に求める	55.0%
9 . 全ての学生にインターンシップを経験させる	10.0%
10 . より低学年でインターンシップを経験させる	42.5%
11 . その他 ()	7.5%
	(無回答) 2.5%

インターンシップ全般についてお尋ねします。

【問32】 貴学のインターンシップは、参加してほしい学生がインターンシップに参加していますか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 40

1 . とてもそう思う	15.0%	3 . あまりそう思わない	7.5%
2 . まあそう思う	70.0%	4 . 全くそう思わない	2.5%
		(無回答)	5.0%

【問33】 貴学では、学内の職場を活用してインターンシップの機会を提供する試みをしていますか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 40

1 . 既に実施している	30.0%	2 . 検討している	20.0%	3 . していない	47.5%	(無回答)	2.5%
--------------	-------	------------	-------	-----------	-------	---------	------

→【問34】 具体的な内容をお書きください。

【問35】 貴学では、授業を含めた低学年次からのキャリア支援プログラムがありますか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 40

1 . はい	72.5%	2 . いいえ	27.5%	(無回答)	0.0%
--------	-------	---------	-------	---------	------

【問36】 学生がインターンシップ中に何か困ったときの相談窓口は設けていますか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 40

1 . はい	87.5%	2 . いいえ	7.5%	(無回答)	5.0%
--------	-------	---------	------	---------	------

【問37】 これまでインターンシップ学生の派遣に当たって事故やトラブルが発生したことがあれば、その内容を具体的にお書きください。

【問38】 インターンシップについて、何かお感じになっていることがあればお書きください。

【問39】 はじめて貴学の学生（学部生）をインターンシップとして送り込んだのはいつですか。

N = 40、1995 以前	7.5%	1996 年～2000 年	62.5%	西暦	年
2001 年以降	22.5%	無回答	7.5%		

最後に、貴学の概要などについてお尋ねします。

【問40】 昨年度の学部卒業生の進路についてお尋ねします。 N = 40

就職	進学	その他・不明
平均値 1,543.8 名 最小値 29 名、最大値 4,151 名 500 人未満 7.5%、500 人～1,000 人未満 30.0%、1,000 人～2,000 人未満 35.0%、2,000 人以上 25.0%、無回答 2.5%	平均値 329.6 名 最小値 0 名、最大値 1,731 名 100 人未満 35.0%、100 人～200 人未満 20.0%、200 人～500 人未満 15.0%、500 人以上 27.5%、無回答 2.5%	平均値 697.7 名 最小値 16 名、最大値 2,264 名 100 人未満 12.5%、100 人～500 人未満 30.0%、500 人～1,000 人未満 25.0%、1,000 人以上 25.0%、無回答 7.5%

【問41】 さしつかえない範囲でご記入ください。

貴大学名			学生数	名
部署名				
ご記入者名			役職	
ご連絡先	住所：〒			
	電話： ()			
	Eメール： @			

～ 質問は以上です。ご協力ありがとうございました ～

厚生労働省委託調査

インターンシップの実態に関するアンケート

ご回答にあたってのお願い

- ・ご記入は、黒または青のボールペン、万年筆、濃いめの鉛筆をご使用ください。
- ・本調査の記載事項については、統計的に処理します。また、秘密を厳守し、他の目的に使用することはいたしませんので、ありのままをご記入ください。

調査票にご記入いただきましたら、

11月8日（月）までに、同封の返信用封筒（切手不要）にてご投函ください。

本調査で言う「インターンシップ」とは、企業が学生を一定期間受け入れ、仕事を体験させる仕組みのことを指します（アルバイトなど雇用によるものを除く）。

ご回答にあたって不明の点につきましては、下記までご連絡ください。

【調査の趣旨・目的等について】

（調査事務局）厚生労働省職業安定局若年者雇用対策室（中村、渡部）

TEL：03-3597-0331 FAX：03-3502-2278

【設問の内容、記入方法等について】

（調査実施機関）(株)UFJ 総合研究所 経済・社会政策部（豊島、横山）

TEL：03-3572-9033 FAX：03-5568-4658 E-mail：toyoshima@ufji.co.jp

（お問い合わせ受付時間：月～金曜日 10:00～17:00）

インターンシップの参加の有無についてお尋ねします。

【問1】 あなたはインターンシップに参加したことがありますか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 902

1 . はい 96.7%

2 . いいえ 3.3%

（無回答） 0.0%

ここからの質問は、大学生（学部生）のインターンシップについてお尋ねします（大学院生、短大生などは除きます）。

あなたがインターンシップに参加したことが無い場合や、大学の学部生でない場合は、8 ページの問 38 以降をご記入いただき、ご返送ください。ご協力どうもありがとうございました。

あなたが参加したインターンシップについてお尋ねします。

【問2】 あなたがインターンシップに関心を持ったきっかけは何ですか。該当する番号 1 つにつけてください。 N = 872

1 . 先生のすすめで	13.3%	5 . 新聞・雑誌・インターネット・テレビなどを見て	17.7%
2 . 友達の口コミで	14.8%	6 . 就職課(部)やキャリアセンター等のすすめで	25.2%
3 . 先輩の口コミで	9.4%	7 . その他 ()	15.8%
4 . 保護者のすすめで	1.6%	(無回答)	2.2%

【問3】 インターンシップに応募した企業数と参加した企業数をご記入ください。また、もしよろしければ、参加した企業について(複数のインターンシップに参加した経験がある場合は、「最も印象的だった企業」について)名前をご記入ください。 N = 872

応募した企業数	参加した企業数	最も印象的だった企業名
平均値 1.9 社	平均値 1.2 社	
最小値 1 社、最大値 25 社	最小値 1 社、最大値 6 社	

以下ではあなたが参加したインターンシップ企業についてお尋ねします。
参加した企業が複数の場合、その中で最も印象的な企業1社についてお答えください。

あなたがインターンシップに参加するまでの経緯について教えてください。

【問4】 参加した企業のインターンシップはどのように知りましたか。該当する番号 全て にをつけてください。 N = 872

1 . 大学内の掲示	44.8%	6 . 大学からの E メール	1.4%
2 . 大学の先生からの告知	19.2%	7 . インターンシップ実施企業の募集広告	13.3%
3 . 大学の説明会	29.1%	8 . インターンシップ斡旋団体等からの告知	9.6%
4 . 大学のホームページ	3.9%	9 . インターンシップ関連ホームページの告知	11.4%
5 . 大学の新聞や広報誌	1.0%	10 . その他 ()	8.5%
		(無回答)	1.4%

【問5】 インターンシップと大学の授業科目との関連はどのようでしたか。該当する番号 1 つにつけてください。 N = 872

1 . 授業の科目として行われていた (必修)	3.4%
2 . 授業の科目として行われていた (選択)	47.6%
3 . 授業としてではないが大学が斡旋していた	25.0%
4 . その他 ()	1.8%
5 . 大学とは一切関係がなかった	20.1%
(無回答)	2.1%

【問6】 インターンシップの経験は、大学から単位認定されましたか。該当する番号 1 つにつけてください。 N = 872

1 . 単位を認定された	58.6%	2 . 単位は認定されなかった	39.2%
		(無回答)	2.2%

【問7】 インターンシップの参加にあたって、大学での指導は、どのようなことについて行われましたか。該当する番号全てに をつけてください。

	問 7 N=872	問 8 N=731
1. インターンシップの概要についての説明会	70.6%	13.1%
2. 目的意識を高めるための指導	47.2%	12.9%
3. ビジネスマナー講習（挨拶等）	62.6%	34.7%
4. 実習に当たっての注意事項（機密保持や就業規則遵守など）の説明	60.7%	6.0%
5. 実習先企業や業界についての研究	19.2%	4.5%
6. 職場実習中の訪問指導	15.0%	0.3%
7. 実習成果についての報告・発表	63.3%	13.1%
8. レポートの作成の指導・提出	64.0%	7.5%
9. その他（ ）	2.8%	0.8%
10. 特に何もなかった（ 問 9 に進んでください）	14.7%	
（無回答）	1.5%	7.0%

【問8】上記のうち、最も有効だと感じた大学からの指導は何ですか。該当する番号 1 つ
を 内にご記入ください。

問7欄参照

【問9】 インターンシップ中の事故に備えた保険がカバーされていましたか。該当する番号 1 つ
に 1 をつけてください。 N = 872

1 . はい	73.4%	2 . いいえ	6.1%	3 . わからない	18.6%
					(無回答) 1.9%

インターンシップの参加状況について教えてください。

【問10】 あなたがインターンシップに参加する際に、参加したい学生数が募集枠を上回ったり、参加企業の希望が重複した場合、学生の選考が行われましたか。該当する番号 1 つ をつけてください。 N = 872

1. 選考が行われた	83.5%	2. 選考は行われなかった	14.7%
		(無回答)	1.8%

【問11】 参加先は、あなたが希望した企業でしたか。該当する番号1つに をつけてください。

N = 872	1. 希望した企業だった	81.4%	3. その他 ()	2.4%
	2. 希望した企業ではなかった	10.3%	4. もともと希望する企業はなかった	4.9%
			(無回答)	0.9%

【問12】 参加したインターンシップの形態、日数、時期についてお尋ねします。該当する番号1つに をつけるか、該当する数値をご記入ください。 N = 872

参加形態	1 . 連続した一定期間 82.5% 2 . 週、月の特定日を一定日数 15.8% (無回答) 1.7%
参加日数	平均値 14.5 日 連続した一定期間でない場合は通算で 最小値 1 日、最大値 190 日 お答えください。
参加時期	1 . 春休み 4.0% 3 . 冬休み 0.7% 5 . 通年 2.3% 2 . 夏休み 87.4% 4 . 学期中 4.1% (無回答) 1.5%
参加した時の学年	1 . 1 年生 1.6% 2 . 2 年生 8.9% 3 . 3 年生 84.9% 4 . 4 年生 3.1% (無回答) 1.5%

【問13】 参加先企業では、実習内容の説明はありましたか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 872

1. 募集時にあった	25.6%	3. 実習開始後にあった	30.0%
2. 参加決定後開始前までにあった	37.7%	4. 実習内容の説明、情報開示はなかった	5.0%
(無回答) 1.6%			

【問14】 参加先企業の業種、規模、あなたが実習を行った部署についてお尋ねします。 N = 872

企業の業種 (該当する番号 <u>1</u> つに <u> </u>)	1. 農・林・漁業、鉱業	0.7%	11. 不動産	1.3%
	2. 建設業	2.8%	12. 飲食店・宿泊業	4.5%
	3. 製造業	14.6%	13. 医療・福祉	2.2%
	4. 電気・ガス	1.1%	14. 教育・カルチャー	1.4%
	5. 情報通信	10.0%	15. 個人向けサービス	2.6%
	6. マスコミ・出版	6.3%	16. 事業向けサービス	4.9%
	7. 運輸	2.5%	17. 公務	13.8%
	8. 商社・卸	4.1%	18. NPO など団体	3.4%
	9. 小売業	5.2%	19. その他 ()	9.5%
	10. 金融・保険業	6.3%	(無回答) 2.9%	
企業の全体の正社員数 (該当する番号 <u>1</u> つに <u> </u>)	1. 1 ~ 20 人	13.4%	5. 301 ~ 1000 人	10.7%
	2. 21 ~ 50 人	6.3%	6. 1001 人以上	24.7%
	3. 51 ~ 100 人	5.4%	7. わからない	27.6%
	4. 101 ~ 300 人	8.1%	(無回答) 3.8%	
実習を行った部署 (該当する番号 <u>全</u> てに <u> </u>)	1. 生産・技術	15.4%	5. 経理・財務	7.5%
	2. 研究開発	10.7%	6. 営業	23.6%
	3. 企画・市場調査	20.4%	7. 店頭販売	9.2%
	4. 総務・広報・人事	22.2%	8. その他 ()	27.9%
(無回答) 3.1%				

【問15】 実習内容はどのようなものでしたか。該当する番号 全 てに をつけてください。 N = 872

1. 社員の基幹的な業務の一部を体験した	41.1%
2. 社員の補助的な業務の一部を体験した	51.5%
3. アルバイトやパートが従事している業務の一部を体験した	18.8%
4. 通常の業務とは別に与えられた一定の課題に取り組んだ	38.2%
5. 仕事をしている社員の業務に同席・同行した	53.6%
6. 職場や工場の業務を見学した	43.7%
(無回答) 1.9%	

【問16】 あなたが実習を行った部署で、あなたを直接指導する担当者はいましたか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 872

1. いた	86.6%	2. いなかった	12.4%	(問 18 に進んでください)
(無回答) 1.0%				

→【問17】 あなたを直接指導する担当者の性別、役職、担当する学生数について、該当する番号 1 つに をつけるか、該当する数値をご記入ください。 N = 755

担当者の性別	1 . 男性	73.4%	2 . 女性	22.4%
			(無 回 答)	4.2%
担当者の役職	1 . 入社 3 年未満くらいの若手社員	14.4%		
	2 . 役職には就いていない一般の社員	26.1%		
	3 . 係長・主任クラスの社員	37.5%		
	4 . 課長以上の管理職	18.0%		
	(無 回 答)	4.0%		
担当者が担当する学生数	平均値 4.0 人、最小値 1 人、最大値 300 人			

【問18】 インターンシップに参加した際に、何らかの報酬が支給されましたか。該当する番号全てに をつけてください。なお、宿泊費は除いてお答えください。 N = 872

1 . 実習手当として支給された	13.5%	4 . その他 ()	3.8%
2 . 交通費として支給された	28.6%	5 . 報酬は支給されなかった		49.3%
3 . 食費として支給された	14.6%	(無回答)		2.1%

【問19】 インターンシップ先の企業は、自分の住まい (実家を含む) から通勤できない地域でしたか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 872

1 . はい	10.9%	2 . いいえ	87.8% (問 21 に進んでください)
		(無回答)	1.3%

→【問20】 期間中の住まいについて、実習先企業からなんらかの対応がありましたか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 95

1 . 企業の寮などを利用させてくれた	36.8%
2 . 宿泊費として現金が支給された (一部も含む)	3.2%
3 . その他 () 22.1%
4 . 特に対応はなかった	33.7%
	(無回答) 4.2%

【問21】 学部生でインターンシップに参加する際に、形態、期間、時期、年次はどれを希望しますか。それぞれ該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 872

希望形態	1 . 連続した一定期間 81.7%				2 . 週、月の特定日を一定日数 16.2%		(無回答) 2.2%	
希望期間 (通算)	1 . 数日 3.8%		4 . 3 週間程度 11.0%		7 . 2 ~ 3 ヶ月 1.7%			
	2 . 1 週間程度13.3%		5 . 1 ヶ月程度 16.4%		8 . 4 ~ 5 ヶ月 0.3%			
	3 . 2 週間程度47.5%		6 . 5 ~ 7 週間程度2.6%		9 . 6 ヶ月以上 0.7%		(無回答) 2.6%	
希望時期	1 . 春休み 7.1%		3 . 冬休み 1.8%		5 . 通年 1.9%			
	2 . 夏休み 82.9%		4 . 学期中 3.1%		(無回答) 3.1%			
希望年次	1 . 1 年生のとき 1.5%		3 . 3 年生のとき 68.9%					
	2 . 2 年生のとき 25.8%		4 . 4 年生のとき 0.8%					
					(無回答) 3.0%			

インターンシップに対して期待していたことと、実際の経験について教えてください。

【問22】 インターンシップに参加した目的は何ですか。該当する番号全てに をつけてください。 N = 872

1 . 働くことがどういうものを体験したい	80.3%
2 . 就職で希望する業種・職種の実務を体験したい	61.5%
3 . 就職で希望する業種・職種の専門能力・知識を習得したい	25.3%
4 . インターンシップ参加先企業からの内定獲得に役立ちそうなので体験したい	13.9%
5 . 就職活動全般に役立ちそうなので体験したい	67.2%
6 . 単位がもらえるので体験したい	16.4%
7 . その他 () 6.9%
	(無回答) 1.0%

【問23】 インターンシップに参加してみて、満足しましたか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 872

1 . とても満足している	57.0%	3 . あまり満足していない	4.8%
2 . まあ満足している	35.2%	4 . 不満である	1.8%
		(無回答)	1.1%

【問24】 インターンシップに参加する際、どのような点が不安でしたか。また、その不安は解消されましたか。a) 不安だった点、b) 不安だった点のうち、不安が解消された点のそれぞれについて、該当する番号全てに をつけてください。 N = 872

	a) 不安だった点	b) 不安が解消された点
企業の人達とうまくやっていけるか	58.6%	56.5%
与えられた仕事がこなせるか	61.9%	48.9%
毎日時間を遵守し通勤できるか	22.8%	25.0%
実習では何をやるのかわからず不安	46.0%	39.3%
言葉遣いや身だしなみが社会人としてふさわしいか	46.2%	30.5%
その他 ()	2.5%	2.1%
特に不安はなかった	7.1%	
(無回答)		5.6%
		15.6%

【問25】 インターンシップに参加してみて、次の点についてはどのように感じていますか。a) ~ m)のそれぞれの項目について、1 ~ 4のうち該当する番号1つに をつけてください。

	感じた とても	感じた まあ	感じ なかつた あまり	感じ なかつた まったく	(無回答)
<u>N = 872</u>					
a) 社会人として働くことのイメージが明確になった	33.7%	53.8%	9.1%	1.4%	2.1%
b) 業種や職種について知ることができた	44.8%	43.7%	8.4%	0.9%	2.2%
c) 働くことは楽しいと思った	25.0%	46.3%	23.2%	3.1%	2.4%
d) 社会に出る自信がついた	13.3%	41.5%	36.5%	6.1%	2.6%
e) 自分の適性や興味が分かった	26.8%	42.3%	23.7%	5.2%	1.9%
f) 正社員は面白いと思った	27.2%	36.9%	26.5%	6.7%	2.8%
g) 正社員とアルバイトの違いを感じた	50.5%	23.9%	15.7%	7.6%	2.4%
h) 仕事における責任感を感じた	70.6%	21.6%	4.8%	0.8%	2.2%
i) 大学の勉強にもっと力を入れようと思った	34.6%	32.1%	23.6%	7.2%	2.4%
j) 就職活動の際の企業選択の幅が広がった	35.4%	31.1%	24.2%	6.9%	2.4%
k) 他大学の友達が増えた	22.9%	17.9%	14.6%	42.0%	2.6%
l) 就職に有利になった	11.8%	28.1%	33.9%	22.9%	3.2%
m) その他 ()	2.9%	0.6%	0.2%	1.1%	95.2%

【問26】 インターンシップ中に、何か困ったときの相談窓口はどこにありましたか。該当する番号全てに をつけてください。 N = 872

1 . 大学	63.1%	3 . その他 ()	6.8%
2 . 受入企業	41.5%	4 . どこにもなかった	10.3%
(無回答) 2.1%			

【問27】 インターンシップの中で、何か困ったことやトラブルがあれば、その内容を具体的にお書きください。

【問28】 インターンシップの効果を高めるためには、なにが有効だと考えますか。該当する番号全てに をつけてください。 N = 872

- | | | | |
|-----------------------------|-------|-----------------------|-------|
| 1 .高度な業務を体験すること | 19.6% | 8 .大学で単位の認定が行われること | 24.7% |
| 2 .達成感が得やすい業務を体験すること | 40.9% | 9 .実習の評価がフィードバックされること | 44.2% |
| 3 .実習内容が事前に十分説明されること | 61.2% | 10 .採用に結びつくこと | 21.6% |
| 4 .指導担当者が決まっていること | 40.9% | 11 .採用とは切り離されていること | 11.2% |
| 5 .大学でビジネスマナーなどの事前指導が行われること | 54.6% | 12 .実習手当が支給されること | 20.0% |
| 6 .大学で実習に関わる専門的な事前教育が行われること | 27.4% | 13 .社員との交流機会が増えること | 63.9% |
| 7 .大学で事後のフォローアップが行われること | 42.3% | 14 .希望先の企業に参加できること | 50.1% |
| | | 15 .その他 () | 4.1% |
| | | (無回答) | 1.8% |

あなたの就職活動と将来について教えてください。

問 29～問 35 は、大学4 年生の方にお伺いします。
大学3 年生以下の方は、問 36 に進んでください。

【問29】 就職活動はしましたか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 309

- | | | | |
|--------|-------|-----------|-------------------------------|
| 1 . した | 85.8% | 2 . しなかった | 11.7% (8 ページの問 35 に進んでください) |
| | | (無回答) | 2.6% |

▶【問30】 あなたが参加したインターンシップ先の企業へ、就職活動をしましたか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 265

- | | |
|-----------|-------------------------|
| 1 . した | 26.0% (問 32 に進んでください) |
| 2 . しなかった | 74.0% |
| (無回答) | 0.0% |

▶【問31】 なぜしなかったのですか。該当する番号 1 つに をつけてください。

- | | | | |
|------------------|------|-------------------|-------|
| 1 . もともと興味がなかった | 9.2% | 3 . 自分には向いてないと思った | 39.8% |
| 2 . 実態を知ってがっかりした | 6.6% | 4 . その他 () | 41.8% |
| | | (無回答) | 2.6% |

▶【問32】 あなたはインターンシップの経験を就職活動にアピールしましたか (参加先以外の企業も含む)。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 265

- | | |
|--------------------------|-------|
| 1 . 積極的にアピールした | 45.7% |
| 2 . 特にアピールはしないが、聞かれたら答えた | 38.1% |
| 3 . 敢えてアピールしなかった | 12.1% |
| (無回答) | 4.2% |

▶【問33】 インターンシップの経験は就職活動にどのような影響がありましたか。該当する番号 全 てに をつけてください。 N = 265

- | | |
|------------------------------|-------|
| 1 . 内定直結型だったので、内定を獲得できたと思う | 2.3% |
| 2 . インターンシップ先企業で有利になったと思う | 16.6% |
| 3 . インターンシップ先以外の企業で有利になったと思う | 40.0% |
| 4 . 特に影響はなかったと思う | 47.5% |
| (無回答) | 3.8% |

▶【問34】 内定は獲得しましたか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 265

- | | |
|---------------------------|-------|
| 1 . インターンシップ先の企業から内定を得た | 4.9% |
| 2 . インターンシップ先以外の企業から内定を得た | 76.6% |
| 3 . 内定は得られなかった | 15.8% |
| (無回答) | 2.6% |

【問35】 卒業後どうされますか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 309

1 . インターンシップ先に就職する	3.2%	5 . 派遣社員として働く	0.0%
2 . インターンシップ先以外に就職する	69.3%	6 . 自営・家業を継ぐ	0.3%
3 . 進学・留学する	12.0%	7 . その他 ()	3.6%
4 . パート・アルバイト・契約社員として働く	0.0%	8 . まだ決まっていない	9.7%
		(無回答)	1.9%

問 36 ~ 問 37 は、大学3 年生以下の方にお伺いします。
大学4 年生の方は、問 38 に進んでください。

【問36】 あなたの大学卒業後の希望進路についてお尋ねします。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 553

1 . インターンシップ先に就職したい	17.4%	5 . 派遣社員として働きたい	0.0%
2 . インターンシップ先以外に就職したい	49.2%	6 . 自営・家業を継ぎたい	0.4%
3 . 進学・留学したい	5.4%	7 . その他 ()	3.1%
4 . パート・アルバイト・契約社員として働きたい	0.2%	8 . まだ決めていない	19.9%
		(無回答)	4.5%

【問37】 あなたはインターンシップの経験を就職活動にアピールしようと思いますか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 553

1 . 積極的にアピールしたい	51.9%	3 . 敢えてアピールするつもりはない	7.1%
2 . 聞かれたら答えたい	36.5%	(無回答)	4.5%

あなたの学生生活や所属などについて教えてください。

【問38】 あなたは平均すると 1 週間に次のことをどのくらいの割合でしていますか。合計で 100%になるようにお答えください。 N = 902

授業への出席やその他の 学習活動（自習などを含む）	アルバイト（インターンシッ プを除く）	課外活動（サークル・スポー ツ・自治会など）や遊び
平均値 54.0% 最小値 0%、最大値 100%	平均値 20.3% 最小値 0%、最大値 90%	平均値 25.7% 最小値 0%、最大値 90%

【問39】 あなたの性別、学年、大学名・学部・学科についてお尋ねします。 N = 902

性別	1 . 男性 44.8%	2 . 女性 54.3% (無回答) 0.9%		
学年	1 . 1 年生 0.8%	2 . 2 年生 4.9%	3 . 3 年生 57.9%	4 . 4 年生 35.3% (無回答) 1.2%
大学名・学部・学科	大学 学部 学科 創立年：1950 年以前 76.7%、1950 ~ 1989 年 20.2%、1990 年代以降 1.2%、無回答 1.9% 設置者：国立 18.0%、公立 5.3%、私立 74.9%、無回答 1.8% 学 部：人文科学 18.5%、社会科学 55.1%、理学・工学系など理系 22.9%、無回答 3.4%			

【問40】 さしつかえない範囲でご記入ください。

お名前	
住所：〒	
ご連絡先	電話： ()
	Eメール： @

～ 質問は以上です。ご協力ありがとうございました ～

厚生労働省委託調査

インターンシップの実態に関するアンケート

ご回答にあたってのお願い

- ・ご記入は、黒または青のボールペン、万年筆、濃いめの鉛筆をご使用ください。
- ・本調査の記載事項については、統計的に処理します。また、秘密を厳守し、他の目的に使用することはいたしませんので、ありのままをご記入ください。
- ・企業以外の組織、団体、NPO、官公庁の方は、大変恐縮ですが、文中の「企業」を「組織、団体、NPO、官公庁」などに読み替えてお答えください。

調査票にご記入いただきましたら、

11月1日(月)までに、同封の返信用封筒(切手不要)にてご投函ください。

本調査で言う「インターンシップ」とは、在学生を一定期間受け入れ、仕事を経験させる仕組みのことを指します(アルバイトなど雇用によるものを除く)。

ご回答にあたって不明の点につきましては、下記までご連絡ください。

【調査の趣旨・目的等について】

(調査事務局) 厚生労働省職業安定局若年者雇用対策室(中村、渡部)

TEL: 03-3597-0331 FAX: 03-3502-2278

【設問の内容、記入方法等について】

(調査実施機関) ㈱UFJ 総合研究所 経済・社会政策部(豊島、横山)

TEL: 03-3572-9033 FAX: 03-5568-4658 E-mail: toyoshima@ufji.co.jp

(お問い合わせ受付時間: 月～金曜日 10:00～17:00)

インターンシップとして学生・生徒を受け入れたご経験についてお尋ねします。

【問1】 これまでにインターンシップとして受け入れたことがある学生・生徒について、該当する番号全てに をつけてください。 N=1,210

1. 大学生(学部生)	80.3%	4. 高等専門学校生	21.4%	7. 小学生・中学生	12.6%
2. 大学院生	12.7%	5. 専門学校生	10.9%	8. 受け入れたことはない	6.8%
3. 短期大学生	16.0%	6. 高校生	28.9%	(無回答)	2.7%

ここからの質問は、大学生(学部生)のインターンシップについてお尋ねします(大学院生、短大生などは除きます)。

大学生(学部生)をインターンシップとして受け入れたことがない企業の方は、11ページの問56以降をご記入いただき、ご返送ください。ご協力どうもありがとうございました。

大学生(学部生)をインターンシップとして受け入れた実績や受入体制などについてお尋ねします。

【問2】 はじめて大学生(学部生)をインターンシップとして受け入れたのはいつですか。

1999 年以前 17.3%	2002 年 16.2%	無回答 6.4%
2000 年 12.4%	2003 年 15.3%	
2001 年 12.7%	2004 年 19.8%	N = 972

西暦 年

【問3】 はじめて大学生(学部生)をインターンシップとして受け入れたときのきっかけについて、該当する番号全てにをつけてください。 N = 972

1. 大学から依頼があった	46.0%
2. その他の機関(インターンシップ推進協議会、経済団体等)から依頼があった	58.1%
3. 学生から直接依頼があった	4.5%
4. 特に社外からの依頼はなく、自社で独自に検討した	7.3%
(無回答)	1.3%

【問4】 インターンシップとして学生を受け入れるにあたって、全社的な推進体制が整備されていますか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 972

1. 整備されている	46.9%	2. 整備されていない	50.9%	(無回答)	2.2%
------------	-------	-------------	-------	-------	------

【問5】 インターンシップとして学生を受け入れるにあたって、マニュアルが整備されていますか。また、受入ノウハウが蓄積されていますか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 972

1. マニュアルが整備されている	10.4%
2. マニュアルはないが、受入ノウハウが蓄積されている	67.1%
3. マニュアルはなく、受入ノウハウも蓄積されていない	21.5%
(無回答)	1.0%

【問6】 貴社が独自に企画するものではない、大学やその他機関からのインターンシップ受入依頼はどのように扱っていますか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 972

1. 内容にかかわらず、すべて受け入れる	9.9%	(3 ページ問 8 に進んでください)
2. 基準を満たした場合にのみ、受け入れる	86.3%	(無回答) 3.8%

▶【問7】 それはどのような基準ですか。該当する番号全てに をつけてください。 N = 839

1. 時期や期間が適切であること	91.3%
2. 受入人数が適切であること	87.0%
3. 実習計画の事例が示されること	8.0%
4. 無報酬であること	51.5%
5. 大学やその他機関が学生の選考を行うこと	24.8%
6. 貴社が学生の選考を行うこと	17.9%
7. 教員や担当者の見回りがあること	2.9%
8. 大学やその他機関でビジネスマナーなどの事前指導が行われること	17.2%
9. 大学やその他機関で実習に関わる専門的な事前指導が行われること	7.4%
10. 大学やその他機関において事後のフォローアップが行われること	11.1%
11. 貴社が受け入れた学生の評価をしなくてもよいこと	3.8%
12. 貴社が受け入れた学生の評価をすること	6.0%
13. 大学やその他機関が学生にインターンシップのための保険に加入させること	49.3%
14. 採用実績のある大学からの依頼であること	8.6%
15. 地元の大学からの依頼であること	18.4%
16. 貴社が会員である団体からの依頼であること	12.4%
17. その他 ()	6.7%
(無回答)	0.2%

【問8】 貴社では、過去 1 年間に大学生（学部生）をインターンシップとして受け入れましたか。
該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 972

- | | | |
|-------------|-----------------------------|--------------|
| 1. 受け入れた | 91.8% | |
| 2. 受け入れなかった | 7.9% (7 ページ問 32 に進んでください) | (無回答) 0.3% |

【問9】過去1年間に大学生(学部生)を受け入れたインターンシップのプログラムの概要をお答えください。インターンシップのプログラムが複数ある場合は、全てのプログラムを対象としてご記入ください。

なお、ここでは募集方法や目的等が異なるものを別のプログラムとお考えください。

[illegible]

過去 1 年間に大学生(学部生)をインターンシップとして受け入れたプログラムのうち、受入人数が最も多いプログラムの概要についてお尋ねします。

問 10～問 31 は、

過去 1 年間に大学生(学部生)をインターンシップとして受け入れたプログラムのうち受入人数が最も多いプログラムに限定してお答えください。

【問10】 貴社において、学生の選考を独自に行いましたか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 892

1 . 行った 25.9% 2 . 行わなかった(問 13 に進んでください) 73.2% (無回答) 0.9%

▶【問11】 どのような方法で選考しましたか。該当する番号 全てに をつけてください。 N= 231

1 . 書類審査	63.2%	3 . 面接試験	63.2%
2 . 筆記試験	4.8%	4 . その他 (3.5%
		(無回答)	1.7%

▶【問12】 どのような基準で選考しましたか。該当する番号 全てに をつけてください。 N= 231

1 . 専攻分野の専門知識	28.1%	9 . やる気	66.7%
2 . 一般的教養・知識、社会常識	23.4%	10 . 責任感	23.8%
3 . パソコン技能(ワード、エクセル等)	16.0%	11 . ねばり強さ	11.3%
4 . ビジネスマナー	14.3%	12 . 思考の柔軟性	12.1%
5 . 人の言うことを聞き、理解する能力	30.7%	13 . 履修科目や成績	4.3%
6 . プレゼンテーション能力	4.3%	14 . 卒業後に採用したい人材	16.5%
7 . 明確な目的意識	66.7%	15 . 通勤圏内に住んでいること	22.9%
8 . 協調性、チームワーク	25.1%	16 . その他 (4.3%
		(無回答)	0.0%

【問13】 インターンシップとして学生を受け入れるにあたって、事前に期間の最初から最後までの実習計画を作成しましたか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 892

1 . 作成した	66.1%	3 . 作成しなかった	14.1%
2 . 一部作成した	18.6%	(問 16 に進んでください)	
		(無回答)	1.1%

▶【問14】 実習計画を学生に伝えましたか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N= 756

1 . 伝えた	85.4%	3 . 伝えなかった	1.6%
2 . 一部伝えた	12.4%	(問 16 に進んでください)	
		(無回答)	0.5%

▶【問15】 実習計画はいつ伝えましたか。該当する番号 1 つに をつけてください。

N= 740	1 . 募集時	13.9%	3 . 実習開始後	23.8%
	2 . 参加学生の決定後、実習開始前まで	54.2%	4 . ケースバイケース	5.7%
			(無回答)	2.4%

【問16】 インターンシップとして学生を受け入れるにあたって、事前に実習内容や受入部署等に関する学生の要望を把握しましたか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 892

1 . 要望を把握しており、実習内容や受入部署の決定にあたって参考にした	50.1%
2 . 要望を把握しているが、特に参考にはしていない	19.3%
3 . 要望は把握していない	29.1%
(無回答)	1.5%

【問17】 インターンシップとして学生を受け入れるにあたって、受入部署で、学生の指導担当者をおきましたか。該当する番号1つに をつけてください。 N = 892

1 . 指導担当者をおいた	78.0%	3 . 指導担当者はおかなかった	6.2%
2 . ケースバイケース	14.6%	(問 20 に進んでください)	
		(無回答)	1.2%

→【問18】 指導担当者に対し、具体的役割について事前に説明・指示しましたか。該当する番号1つに をつけてください。 N = 826

1 . した	87.7%	2 . しなかった (問 20 に進んでください)	11.7%
		(無回答)	0.6%

→【問19】 指導担当者に説明・指示した役割はどのようなものですか。該当する番号全てに をつけてください。 N = 724

1 . 実習計画の作成	58.7%	4 . 受入学生の業務外の相談対応	11.9%
2 . 受入学生の選考	6.6%	5 . 受入学生の実習後の評価	62.6%
3 . 受入学生への期間中の業務指導	89.2%	6 . その他 ()	1.7%
		(無回答)	0.3%

【問20】 受入学生の文科系理工系別人数、学年はどのようになっていますか。その人数を記入し、該当する学年全てに をつけてください。

文系理系別	人数 N = 892	学年 (学部生)				無学年 回答
文科系	平均値3.4人、最小値0人、最大値130人 0人30.4%、1人15.9%、2人13.2%、3人8.1%、 4人 5.3%、5人以上20.6%、無回答6.5%	1 . 1 年 N= 621 4.5%	2 . 2 年 23.3%	3 . 3 年 81.6%	4 . 4 年 7.7%	9.3%
理工系	平均値2.3人、最小値0人、最大値110人 0人36.8%、1人18.5%、2人15.0%、3人7.2%、 4人 3.6%、5人以上11.7%、無回答7.3%	1 . 1 年 N= 564 2.0%	2 . 2 年 8.5%	3 . 3 年 79.8%	4 . 4 年 9.2%	12.4%
不明	平均値0.2人、最小値0人、最大値124人 0人84.8%、1人0.8%、2人0.0%、3人0.2%、 4人 0.2%、5人以上0.7%、無回答13.3%	1 . 1 年 N= 136 2.2%	2 . 2 年 7.4%	3 . 3 年 6.6%	4 . 4 年 0.7%	88.2%

【問21】 学生を受け入れた部署について、該当する番号全てに をつけてください。 N = 892

1 . 生産・技術	36.8%	4 . 総務・広報・人事	24.6%	7 . 店頭販売	12.0%
2 . 研究開発	18.6%	5 . 経理・財務	6.4%	8 . その他	28.7%
3 . 企画・市場調査	13.6%	6 . 営業	20.4%	()	
				(無回答)	1.3%

【問22】 1 人の学生がインターンシップで体験した部署の数はどのようになっていますか。該当する番号1つに をつけてください。 N = 892

1 . 原則 1 人 1 部署	52.9%	2 . 学生によって異なる	16.0%	3 . 原則 1 人複数部署	28.4%
				(無回答)	2.7%

【問23】 受入学生に提供するインターンシッププログラムの内容はどのようなものですか。該当する番号全てに をつけてください。 N = 892

1 . 社員の基幹的な業務の一部を体験させる	44.7%
2 . 社員の補助的な業務の一部を体験させる	61.1%
3 . アルバイトやパートが従事している業務の一部を体験させる	15.8%
4 . 通常の業務とは別に一定の課題を与えて取り組ませる	30.2%
5 . 仕事をしている社員に同席・同行させる	50.4%
6 . 職場や工場の業務を見学させる	44.8%
7 . その他 ()	3.4%
	(無回答) 0.8%

【問24】大学の授業科目との関連についてお尋ねします。インターンシッププログラムにおいて、大学の単位認定を受ける学生はいましたか。該当する番号1つに をつけてください。
N = 892

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 単位認定を受ける学生がいた | 62.3% |
| 2. 単位認定を受ける学生はいなかった | 12.0% (問26に進んでください) |
| 3. わからない | 25.0% (問26に進んでください) |
| (無回答) | 0.7% |

▶【問25】単位認定を受ける学生は何人いましたか。わかる範囲でお答えください。

N = 556 平均値3.6人、最小値1人、最大値50人

1人28.2%、2人26.8%、3人11.9%、4人6.1%、5人以上22.3%、無回答4.7%

人

【問26】受入学生に何らかの報酬を支給しましたか。該当する番号全てに をつけてください
(なお、宿泊費は除いてお答えください)。 N = 892

- | | | | | | |
|--------------|-------|--------------|-------|---------------|-------|
| 1. 実習手当として支給 | 7.3% | 3. 食事手当として支給 | 17.3% | 5. 報酬は支給しなかった | 59.4% |
| 2. 交通費として支給 | 26.1% | 4. その他 () | 7.5% | (無回答) | 0.9% |

【問27】受入学生のうち、貴社の通勤圏外に住む学生がいましたか。該当する番号1つに をつけてください。 N = 892

- | | | | |
|-------|-------|----------|---------------------|
| 1. いた | 25.4% | 2. いなかった | 74.1% (問30に進んでください) |
| (無回答) | 0.4% | | |

▶【問28】貴社の通勤圏外に住む学生は何人いましたか。

N = 227 平均値3.2人、最小値1人、最大値50人

1人40.1%、2人16.7%、3人11.5%、4人5.7%、5人以上18.1%、無回答7.9%

人

▶【問29】通勤圏外に住む学生のインターンシップ期間中の住まいはどのように対応しましたか。該当する番号1つに をつけてください。 N = 227

- | | | | |
|-----------------------|-------|--------------|-------|
| 1. 貴社の寮などを提供 | 28.6% | 3. その他 () | 8.8% |
| 2. 宿泊費として現金を支給(一部も含む) | 1.8% | 4. 特に対応しなかった | 48.0% |
| (無回答) | 12.8% | | |

【問30】インターンシップと新規卒者採用選考との関連について、該当する番号1つに をつけてください。 N = 892

- | | |
|--|-------|
| 1. インターンシップ参加時の評価が採用に直結する
(採用選考の一段階を飛ばせる、応募すれば合格を確約する/など) | 3.4% |
| 2. 採用選考に当たって、インターンシップ参加の有無や評価を参考にすることがある | 33.6% |
| 3. インターンシップ参加の有無や評価は採用とは一切関係がない | 61.3% |
| (無回答) | 1.7% |

【問31】受入学生がインターンシップに参加した目的は何だと思いますか。該当する番号全てに をつけてください。 N = 892

- | | |
|-------------------------------------|-------|
| 1. 働くことがどういうものかを体験したい | 69.4% |
| 2. 就職で希望する業種・職種の実務を体験したい | 66.0% |
| 3. 就職で希望する業種・職種の専門能力・知識を習得したい | 22.8% |
| 4. インターンシップ先企業からの内定獲得に役立ちそうなので体験したい | 6.4% |
| 5. 就職活動全般に役立ちそうなので体験したい | 53.3% |
| 6. 単位がもらえるので体験したい | 42.0% |
| 7. その他 () | 3.4% |
| (無回答) | 1.3% |

大学生(学部生)をインターンシップとして受け入れる期間についてのお考えをお尋ねします。

問 32～問 35 は、

過去 1 年間に大学生(学部生)をインターンシップとして受け入れた場合は、現状の受入人数を前提にお答えください。

過去 1 年間に大学生(学部生)をインターンシップとして受け入れていない場合は、今後、受け入れを再開することを想定してお答えください。

【問32】 貴社にとって、インターンシップとして大学生(学部生)を受け入れやすい形態・日数・時期をお答えください。それぞれ該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 972

受入形態	1 . 連続した一定期間 89.7%	2 . 週、月の特定日を一定日数 (無回答) 3.6%	6.7%
受入期間 (通算)	1 . 数日 9.4%	4 . 3 週間程度 4.6%	7 . 2 ~ 3 ヶ月 2.4%
	2 . 1 週間程度 31.1%	5 . 1 ヶ月程度 6.5%	8 . 4 ~ 5 ヶ月 0.1%
	3 . 2 週間程度 44.2%	6 . 5 ~ 7 週間程度 0.5%	9 . 6 ヶ月以上 (無回答) 0.7%
受入時期	1 . 春休み 2.8%	3 . 冬休み 1.2%	5 . 通年 17.4%
	2 . 夏休み 72.3%	4 . 学期中 3.1%	(無回答) 3.2%

【問33】 貴社では、最長でどの程度の期間までならインターンシップとして大学生(学部生)を受け入れられますか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 972

1 . 数日 5.1%	4 . 3 週間程度 7.4%	7 . 2 ~ 3 ヶ月 4.4%
2 . 1 週間程度 20.5%	5 . 1 ヶ月程度 17.4%	8 . 4 ~ 5 ヶ月 0.9%
3 . 2 週間程度 38.9%	6 . 5 ~ 7 週間程度 0.7%	9 . 6 ヶ月以上 (無回答) 0.8%

【問34】 学生が高い実習効果を得るには、どれくらいの期間が必要だと思いますか。該当する番号 1 つに をつけてください。なお、受入にかかる業務負担は考慮せず、学生にとって望ましいと考えられる期間をお答えください。 N = 972

1 . 数日 1.0%	4 . 3 週間程度 9.1%	7 . 2 ~ 3 ヶ月 14.2%
2 . 1 週間程度 6.9%	5 . 1 ヶ月程度 41.2%	8 . 4 ~ 5 ヶ月 1.4%
3 . 2 週間程度 20.4%	6 . 5 ~ 7 週間程度 1.0%	9 . 6 ヶ月以上 (無回答) 1.3%

【問35】 仮に、貴社が 1 ヶ月間にわたり、大学生(学部生)をインターンシップとして受け入れるとすると、どのような課題や問題点があると思いますか。該当する番号全てに をつけてください。なお、実際に 1 ヶ月以上にわたって受け入れた経験がある場合は、その経験をもとにお答えください。 N = 972

1 . 社内の理解形成が難しい 21.6%	5 . 学生の学業に差し支える 15.7%
2 . 受入部署の確保が難しい 51.2%	6 . 学生の精神的・経済的負担が増える 19.0%
3 . 指導担当者の確保が難しい 63.7%	7 . その他 () 2.9%
4 . 実習計画の作成が難しい 35.2%	8 . 特に問題はない 9.5%
	(無回答) 1.5%

大学生(学部生)のインターンシップと新規学卒者採用選考との関連についてお尋ねします。

【問36】 過去3年間に貴社のインターンシップに参加した大学生(学部生)の貴社への応募および入社状況についてお尋ねします。それぞれ該当する数値をご記入ください。 N = 972

過去3年間にインターンシップに参加した大学生(学部生)の人数	平均値 11.3人
5人未満 41.7%、5～9人 20.5%、10～19人 16.6%、20人以上 14.2%、無回答 7.1%	最小値 0人 最大値 230人
上記のうち、貴社の採用試験に応募した大学生(学部生)の人数	平均値 2.1人
0人 57.1%、1～4人 17.9%、5～9人 3.2%、10人以上 4.2%、無回答 17.6%	最小値 0人 最大値 124人
上記のうち、貴社に入社した大学生(学部生)の人数	平均値 0.5人
0人 69.4%、1～4人 12.8%、5～9人 0.7%、10人以上 1.0%、無回答 16.0%	最小値 0人 最大値 21人

【問37】 貴社では、新規学卒者の募集・採用の際にインターンシップ参加経験(貴社以外も含む)の有無を確認していますか。該当する番号1つに をつけてください。 N = 972

1. 確認している	8.1%	
2. ケースバイケースである	21.9%	
3. 確認していない	55.7%	(問 39 に進んでください)
4. 新規学卒者の募集をしていない	11.3%	(問 39 に進んでください)
(無回答)	3.0%	

▶【問38】 インターンシップ参加経験(貴社以外も含む)がある学生は、ない学生に比べて就業意識が高い場合が多いですか。該当する番号1つに をつけてください。 N = 292

1. 多いと思う	56.5%	3. 少ないと思う	0.7%
2. 変わらないと思う	18.5%	4. わからない	22.9%
		(無回答)	1.4%

大学生(学部生)をインターンシップとして受け入れる目的や受入後の評価等についてお尋ねします。

【問39】 大学生(学部生)をインターンシップとして受け入れるにあたっての a)目的と、実際に得られた b)効果についてお尋ねします。a) b)それぞれについて、該当する番号全てに をつけてください。 N = 972

	a) 目的	b) 効果
学生の配置による職場全体の活性化	36.3%	38.0%
学生の意見による職場の点検、改善	16.6%	14.4%
指導にあたる若手社員の成長	40.7%	42.1%
地元の大学等との交流の深化	40.9%	34.7%
大学や学生の自社の認知度を高める	49.7%	40.7%
研究面における大学との連携強化	9.3%	6.1%
社内にはない知識や技術の活用	4.4%	3.6%
繁忙期の人手確保	10.0%	12.2%
学生の就業意識向上(社会貢献)	67.9%	55.9%
卒業後に採用したい人材の見極め	18.3%	10.9%
女性の採用・配置への社内の理解形成	3.1%	2.7%
その他()	1.2%	0.7%
	(無回答) 5.3%	10.0%

【問40】 貴社では、インターンシップとして受け入れた大学生(学部生)の感想や満足度について把握していますか。該当する番号1つに をつけてください。 N = 972

1. 把握している	66.6%	2. ケースバイケース	21.9%	3. 把握していない	8.5%
		(無回答)			3.0%

【問41】 貴社では、大学生（学部生）を受け入れた部署の指導担当者の意見を把握するために、なんらかのフォローを行っていますか。該当する番号全てにをつけてください。N = 972

1 . アンケートを行っている	10.4%	4 . その他（	）	5.8%
2 . レポートを提出させている	21.2%	5 . 特に行っていない		40.9%
3 . 意見交換会を開いている	25.8%	6 . 指導担当者をおいていない		1.7%
		（無回答）		1.3%

大学生（学部生）をインターンシップとして受け入れる上での課題と今後の展望についてお尋ねします。

【問42】 大学生（学部生）をインターンシップとして受け入れる上での課題や問題点について、該当する番号全てにをつけてください。

	問 42 N=972	問 43 N=825		問 42 N=972	問 43 N=825
1 . 社内の理解形成が難しいこと	15.3%	4.2%	9 . 職場の規律が乱れること	0.1%	0.0%
2 . 受入部署の確保が難しいこと	44.2%	18.9%	10 . ケガや事故の可能性があること	25.5%	7.4%
3 . 指導担当者の確保が難しいこと	50.3%	19.3%	11 . 機密漏洩のリスクがあること	25.8%	6.9%
4 . 実習計画の作成が難しいこと	29.8%	9.5%	12 . 参加学生の確保が難しいこと	3.1%	0.8%
5 . 大学との連絡体制の整備が難しいこと	3.8%	1.1%	13 . 参加学生の意欲向上が難しいこと	9.5%	3.3%
6 . 場所や備品等の確保が難しいこと	10.5%	1.5%	14 . アルバイトとの差別化が難しいこと	8.2%	2.1%
7 . 顧客とのトラブルにつながりうること	5.8%	1.2%	15 . その他（	3.4%	2.5%
8 . 仕事の効率さが下がること	26.7%	10.1%	16 . 特に課題や問題点はない	13.8%	
			（問 44 に進んでください）		
			（無回答）	1.3%	11.3%

【問43】 上記のうち、最も問題だと思うのはどれですか。該当する番号 1つ を 内にご記入ください。

問 42 欄参照

【問44】 大学生（学部生）が高い実習効果を得るために有効な点について、該当する番号全てにをつけてください。

	問 44 N= 972	問 45 N= 972
1 . 高度な業務を体験させること	8.6%	2.1%
2 . 達成感が得やすい業務を体験させること	56.5%	21.9%
3 . 実習内容を事前に十分説明すること	49.5%	10.2%
4 . 指導担当者を決めること	42.8%	6.0%
5 . 大学でビジネスマナーなどの事前指導が行われること	34.6%	4.0%
6 . 大学で実習に関わる専門的な事前教育が行われること	18.4%	4.8%
7 . 大学で事後のフォローアップが行われること	32.5%	5.3%
8 . 大学で単位の認定が行われること	18.9%	2.9%
9 . 実習の評価をフィードバックすること	25.8%	3.8%
10 . 採用に結びつくこと	10.2%	2.9%
11 . 採用とは切り離すこと	7.1%	0.4%
12 . 実習手当を支給すること	2.0%	0.1%
13 . 社員との交流機会を増やすこと	25.7%	4.5%
14 . 学生が希望する企業でインターンシップに参加すること	41.2%	16.8%
15 . その他（	3.8%	3.3%
（無回答）	2.6%	11.0%

【問45】 上記のうち、最も有効だと思うのはどれですか。該当する番号 1つ を 内にご記入ください。

問 44 欄参照

【問46】 貴社で独自に学生を募集するインターンシッププログラムについて、事故やトラブルに備えて学生を保険に加入させていますか。該当する番号1つに をつけてください。N = 972

- | | | | |
|----------------|-------|---------------|-------|
| 1. 強制的に加入させている | 36.0% | 2. 任意の加入としている | 38.0% |
| | | (無回答) 26.0% | |

【問47】 貴社では今後も大学生(学部生)のインターンシップとしての受け入れを継続しますか。該当する番号1つに をつけてください。N = 972

- | | | | |
|---------------|--------------------|------------|---------------------|
| 1. 受け入れを継続する | 71.4% | 3. 未定 | 25.9% (問51に進んでください) |
| 2. 受け入れをとりやめる | 1.5% (問51に進んでください) | (無回答) 1.1% | |

▶【問48】 今後の受入人数について、どのようにお考えですか。該当する番号1つに をつけてください。また、人数を変更する場合は何人程度にするかについてもお答えください。N = 694

- | | | | |
|--------|--|------------|-------|
| 1. 増やす | 9.2% (平均値 11.6 人、
N= 64 最小値 1 人、最大値 50 人) | 3. 変更なし | 66.6% |
| 2. 減らす | 2.4% (平均値 6.2 人、
N= 17 最小値 1 人、最大値 30 人) | 4. 未定 | 20.5% |
| | | (無回答) 1.3% | |

▶【問49】 今後の受入日数について、どのようにお考えですか。該当する番号1つに をつけてください。また、日数を変更する場合は何日程度にするかについてもお答えください。N = 694

- | | | | |
|---------|---|------------|-------|
| 1. 長くする | 5.6% (平均値 25.6 日、
N= 39 最小値 7 日、最大値 180 日) | 3. 変更なし | 78.2% |
| 2. 短くする | 0.6% (平均値 7.8 日、
N= 4 最小値 7 日、最大値 10 日) | 4. 未定 | 14.4% |
| | | (無回答) 1.2% | |

▶【問50】 今後の方向性として、該当する番号全てに をつけてください。N = 694

- | | |
|------------------------------------|-------|
| 1. 受入部署を増やす | 18.2% |
| 2. 学生を送り出す大学数を増やす | 13.1% |
| 3. 参加学生を自社で募集・選考する、自社で募集・選考する者を増やす | 7.2% |
| 4. 採用に結びつける、採用に結びつけるプログラムを拡大する | 18.4% |
| 5. 報酬を支給する、報酬額を増やす | 0.7% |
| 6. 貴社に貢献できる実習内容にする | 13.0% |
| 7. 学生にとってのインターンシップの効果を高める実習内容にする | 57.8% |
| 8. 学生への受入前の情報提供を充実させる | 25.1% |
| 9. その他 () | 2.9% |
| 10. あてはまるものはない | 10.5% |
| (無回答) 2.6% | |

【問51】 大学への要望について、該当する番号全てに をつけてください。N = 972

- | | |
|---|-------|
| 1. ビジスマナーなどの講習を充実させること | 38.4% |
| 2. 学生の目的意識を高めること | 75.2% |
| 3. 実習にあたっての注意事項(機密保持や就業規則遵守など)の徹底をはかること | 44.3% |
| 4. 実習先企業について研究させること | 31.3% |
| 5. 実習内容に関連した専門的な勉強をさせること | 14.3% |
| 6. 他社のプログラムの情報を提供すること | 5.9% |
| 7. 参加が決まった学生の要望をとりまとめて貴社に伝えること | 29.1% |
| 8. 参加した学生の感想等をとりまとめて貴社に伝えること | 36.1% |
| 9. 担当教員の見回りを徹底すること | 6.1% |
| 10. インターンシップの期間を長くすること | 5.7% |
| 11. インターンシップの期間を短くすること | 1.1% |
| 12. その他 () | 2.4% |
| 13. 特に要望はない | 5.8% |
| (無回答) 2.0% | |

【問52】 インターンシップの制度についてどのようにお考えですか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 972

1．学生、企業双方にとってメリットがある制度である	66.8%
2．学生側にはメリットがあるが、企業側にはメリットは感じられない	27.6%
3．企業側にはメリットがあるが、学生側にはメリットは感じられない	0.2%
4．学生、企業双方にとってメリットは感じられない	1.9%
（無回答）	3.6%

その他、インターンシップに関する以下の項目について、ご自由にお書きください。

【問53】 インターンシップとして大学生（学部生）を受け入れるにあたって、貴社独自の工夫がありましたら、具体的にお書きください。

【問54】 インターンシップについて、こうしたほうがよいと思われること、問題だと思われることがありましたら、具体的にお書きください。

【問55】 これまでにインターンシップに関して事故やトラブルが発生したことがありましたら、その内容を具体的にお書きください。

最後に、貴社の概要などについてお尋ねします。

【問56】 貴社の業種について、該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 1,210

1．農・林・漁業、鉱業	0.3%	8．商社・卸	3.6%	15．個人向けサービス	2.1%
2．建設業	5.0%	9．小売業	7.5%	16．事業向けサービス	7.2%
3．製造業	32.2%	10．金融・保険業	2.5%	17．公務	7.2%
4．電気・ガス	1.6%	11．不動産	0.4%	18．NPO など団体	4.1%
5．情報通信	7.7%	12．飲食店・宿泊業	5.5%	19．その他	0.2%
6．マスコミ・出版	3.6%	13．医療・福祉	5.7%	（ ）	
7．運輸	2.3%	14．教育・カルチャー	1.2%	（無回答）	0.0%

【問57】 貴社の正社員数（団体や官公庁の場合は職員数）について、該当する番号 1 つに をつけてください（2004 年 4 月 1 日現在）。 N = 1,210

1 . 1 ~ 20 人	14.8%	3 . 51 ~ 100 人	17.4%	5 . 301 ~ 1000 人	16.7%
2 . 21 ~ 50 人	13.6%	4 . 101 ~ 300 人	23.1%	6 . 1001 人以上	13.8%
(無回答) 0.5%					

【問58】 過去 3 年間の正社員数の推移について、該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 1,210

1 . 増加 9.5%	2 . やや増加 18.2%	3 . 横ばい 33.4%	4 . やや減少 26.3%	5 . 減少 10.8%
(無回答) 1.8%				

【問59】 過去 3 年間の新規学卒者採用について、該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 1,210

1 . 採用したことはない	2 . 採用したりしなかったり	3 . 毎年採用している
15.5%	31.4%	51.4%
(無回答) 1.7%		

【問60】 2004 年 4 月の新規学卒者採用数、男女比についてお尋ねします。 N = 1,210

採用者数	平均値 14.8 人 最小値 0 人最大値 612 人	男女比 (%)	男 平均値 63.5% 最小値 0%最大値 100%	女 平均値 36.5% 最小値 0%最大値 100%
採用者数： 0 人 28.2%、1～2 人 17.2%、3～4 人 10.6%、5～10 人 14.9%、 11～20 人 8.3%、21～50 人 7.3%、51 人以上 6.2%、無回答 7.4%				

【問61】 同じ業種の他の企業と比較して、貴社の新規学卒採用者の定着率は高い方だと思いますか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 1,210

1 . 高い 25.1%	2 . やや高い 16.5%	3 . 平均的 37.7%	4 . やや低い 6.9%	5 . 低い 4.4%
(無回答) 9.4%				

【問62】 過去 3 年間の売上高推移について、該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 1,210

1 . 増加 14.0%	2 . やや増加 23.8%	3 . 横ばい 23.6%	4 . やや減少 20.1%	5 . 減少 8.1%
(無回答) 10.3%				

【問63】 貴社は、社員の能力開発を積極的に行っているほうであると思いますか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 1,210

1 . 非常に積極的である	13.1%	3 . 消極的なほうである	17.8%
2 . 積極的なほうである	64.8%	4 . 非常に消極的である	0.9%
(無回答) 3.5%			

【問64】 さしつかえない範囲でご記入ください。

貴社名			
ご記入者名			
部署名		役職	
ご連絡先	住所：〒		
	電話： ()		
	Eメール： @		

～ 質問は以上です。ご協力ありがとうございました ～

インターンシップの実態に関するアンケート

ご回答にあたってのお願い

- ・ご記入は、黒または青のボールペン、万年筆、濃いめの鉛筆をご使用ください。
- ・本調査の記載事項については、統計的に処理します。また、秘密を厳守し、他の目的に使用することはいたしませんので、ありのままをご記入ください。
- ・企業以外の組織、団体、NPO、官公庁の方は、大変恐縮ですが、文中の「企業」を「組織、団体、NPO、官公庁」などに読み替えてお答えください。

調査票にご記入いただきましたら、

11月1日(月)までに、同封の返信用封筒(切手不要)にてご投函ください。

本調査で言う「インターンシップ」とは、在学生を一定期間受け入れ、仕事を経験させる仕組みのことを指します(アルバイトなど雇用によるものを除く)。

ご回答にあたって不明の点につきましては、下記までご連絡ください。

【調査の趣旨・目的等について】

(調査事務局) 厚生労働省職業安定局若年者雇用対策室(中村、渡部)

TEL: 03-3597-0331 FAX: 03-3502-2278

【設問の内容、記入方法等について】

(調査実施機関) ㈱UFJ 総合研究所 経済・社会政策部(豊島、横山)

TEL: 03-3572-9033 FAX: 03-5568-4658 E-mail: toyoshima@ufji.co.jp

(お問い合わせ受付時間: 月～金曜日 10:00～17:00)

インターンシップとして学生・生徒を受け入れたご経験についてお尋ねします。

【問1】 あなたはこれまでにインターンシップとして学生・生徒を受け入れたことがありますか。
該当する番号全てに をつけてください。 N = 1,406

1. 大学生(学部生) 82.8%	4. 高等専門学校生 16.0%	7. 小学生・中学生 9.0%
2. 大学院生 8.3%	5. 専門学校生 8.9%	8. 受け入れたことはない 14.6%
3. 短期大学生 13.4%	6. 高校生 20.4%	(無回答) 1.6%

ここからの質問は、大学生(学部生)のインターンシップについてお尋ねします(大学院生、短大生などは除きます)。

大学生(学部生)をインターンシップとして受け入れたことがない方は、5ページの問23以降をご記入いただき、ご返送ください。ご協力どうもありがとうございました。

大学生(学部生)をインターンシップとして受け入れる際の体制についてお尋ねします。

【問2】 貴社にはインターンシップ受け入れに係わるマニュアルが整備されていますか。また、受け入れノウハウが蓄積されていますか。該当する番号 1 つに をつけてください。N=1,164

1 . マニュアルが整備されている	10.7%
2 . マニュアルはないが、受け入れノウハウが蓄積されている	59.5%
3 . マニュアルがなく、受け入れノウハウも蓄積されていない	22.7%
4 . わからない	2.8%
(無回答)	4.2%

大学生(学部生)をインターンシップとして受け入れた、あなたの直近のご経験についてお尋ねします。

【問3】 インターンシップとして学生を受け入れるのは、直近のものを含めて何回目ですか。

N = 1,164 平均値2.8回、最小値1回、最大値30回

1回30.3%、2回22.8%、3回18.7%、4回8.6%、5回以上13.7%、無回答5.9%

回目

【問4】 直近のインターンシップの受入形態・日数・時期についてお尋ねします。 N = 1,164

受入形態 (該当する番号 1 つに)	1 . 連続した一定期間 89.9%	2 . 週、月の特定日を一定日数 8.4%	(無回答) 1.7%
学生 1 人あたりの 通算受入期間	平均値 10.5 日 最小値 1 日、最大値 365 日	受入期間が異なる学生を複数担当された 場合は、平均日数をご記入ください	
受入時期 (該当する番号 1 つに)	1 . 春休み 2.2%	3 . 冬休み 0.3%	5 . 通年 8.5%
	2 . 夏休み 79.3%	4 . 学期中 7.0%	(無回答) 2.7%

【問5】 あなたが直近で担当した学生の文科系理工系別人数、学年はどのようになっていますか。その人数を記入し、該当する学年全てに をつけてください。

文系理工系別	人数 N=1,164	学年 (学部生)				無学 年 回 答
文科系	平均値 3.3 人、最小値 0 人、最大値 130 人 0 人 1.3%、1 人 19.0%、2 人 15.6% 3 ~ 4 人 12.2%、5 人以上 10.7%、無回答 41.2%	1 . 1 年	2 . 2 年	3 . 3 年	4 . 4 年	42.4%
		N=1,149 2.8%	13.8%	49.3%	5.0%	
理工系	平均値 2.5 人、最小値 0 人、最大値 110 人 0 人 1.3%、1 人 20.7%、2 人 11.9% 3 ~ 4 人 10.4%、5 人以上 4.7%、無回答 51.0%	1 . 1 年	2 . 2 年	3 . 3 年	4 . 4 年	52.9%
		N=1,149 1.3%	5.7%	38.8%	6.9%	
不明	平均値 1.7 人、最小値 0 人、最大値 10 人 0 人 2.7%、1 人 1.5%、2 人 0.7% 3 ~ 4 人 1.2%、5 人以上 0.6%、無回答 93.3%	1 . 1 年	2 . 2 年	3 . 3 年	4 . 4 年	96.1%
		N=1,132 0.4%	1.3%	2.0%	0.5%	

【問6】 あなたが直近で担当した学生は、次のことがあてはまりますか。該当する番号全てに をつけてください。 N = 1,164

1 . ビジネスマナーなどの講習を受けてきた	18.8%
2 . 実習にあたっての注意事項 (機密保持や就業規則遵守など) の説明を受けてきた	49.0%
3 . 貴社について研究してきた	27.2%
4 . 実習内容に関連した専門的な勉強をしてきた	14.6%
5 . 明確な目的意識を持っていた	47.7%
6 . 大学で単位の認定が行われる	50.3%
7 . 実習手当が支給される	6.0%
8 . その他 ()	1.3%
9 . あてはまるものはない	4.6%
(無回答)	2.4%

【問7】あなたが直近で担当した学生の実習内容はどのようなものですか。実際に行われた内容について、該当する番号全てにをつけてください。 N = 1,164

1. 社員の基幹的な業務の一部を体験させる	38.9%
2. 社員の補助的な業務の一部を体験させる	58.3%
3. アルバイトやパートが従事している業務の一部を体験させる	16.1%
4. 通常の業務とは別に一定の課題を与えて取り組ませる	31.5%
5. 仕事をしている社員に同席・同行させる	46.2%
6. 職場や工場の業務を見学させる	40.3%
7. その他（ ）	2.7%
(無回答)	0.7%

【問8】 学生を受け入れるにあたって、あなたの部署では、事前に期間の最初から最後までの実習計画を作成しましたか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 1,164

1. 作成した 53.5%	2. 一部作成した 28.6%	3. 作成しなかった 16.7%
		(無回答) 1.2%

【問9】 学生を受け入れるにあたって、事前に会社側から、なんらかの説明・指示がありましたか。
該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 1,164

— 1 . あった 86.9%	2 . なかった 11.2% (問 11 に進んでください) (無回答) 1.9%
-----------------	--

→【問10】 会社から説明・指示された内容はどのようなものでしたか。該当する番号全てに をつけてください。 N=1,012

1. 目的・期間等の実施概要	94.0%	3. 指導担当者としての役割	34.5%
2. 学生の指導方法	26.8%	4. その他 ()	0.5%
		(無回答)	0.3%

【問11】 学生を受け入れるにあたって、a)指示された役割と b)実際に果たした役割はどのようなものですか。a) b)それぞれについて、該当する番号全てに をつけてください。

<u>N =1,164</u>	a)指示された 役割	b)実際に果た した役割
実習計画の作成	49.8%	56.1%
受け入れる学生の選考	10.8%	10.1%
受け入れた学生に対する期間中の業務指導	68.8%	79.4%
受け入れた学生の業務以外の相談対応	13.8%	24.4%
受け入れた学生の実習後の評価	50.9%	59.9%
その他（ ）	0.6%	0.9%
事前に指示を受けていない	3.5%	
(無回答)	12.3%	9.4%

【問12】 学生を受け入れるにあたって、学生の要望を聞きましたか。該当する番号 1 つに をつけてください。
N = 1,164

1. 要望を聞いて、指導に役立てた	48.8%
2. 要望は聞いたが、指導には特に役立てていない	9.3%
3. 要望は聞いていない	40.1%
(無回答)	1.8%

大学生(学部生)をインターンシップとして受け入れる期間についてのお考えをお尋ねします。

【問13】 あなたの部署にとって、インターンシップとして学生を受け入れやすい形態・日数・時期について、それぞれ該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 1,164

受入形態	1 . 連続した一定期間 85.3%	2 . 週、月の特定日を一定日数 (無回答) 9.2% 5.5%	
受入期間 (通算)	1 . 数日 15.2%	4 . 3 週間程度 4.3%	7 . 2 ~ 3 ヶ月 1.8%
	2 . 1 週間程度 32.3%	5 . 1 ヶ月程度 7.2%	8 . 4 ~ 5 ヶ月 0.3%
	3 . 2 週間程度 34.5%	6 . 5 ~ 7 週間程度 0.7%	9 . 6 ヶ月以上 1.1%
	(無回答) 2.5%		
受入時期	1 . 春休み 2.6%	3 . 冬休み 1.5%	5 . 通年 22.9%
	2 . 夏休み 60.5%	4 . 学期中 5.5%	(無回答) 7.1%

【問14】 あなたの部署では、最長でどの程度の期間ならインターンシップとして学生を受け入れられますか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N = 1,164

1. 数日 9.8%	4. 3週間程度 5.7%	7. 2~3ヶ月 4.6%
2. 1週間程度 24.1%	5. 1ヶ月程度 17.8%	8. 4~5ヶ月 0.7%
3. 2週間程度 31.3%	6. 5~7週間程度 0.6%	9. 6ヶ月以上 3.9%
		(無回答) 1.5%

【問15】 学生が高い実習効果を得るには、どの程度の期間が必要だと思いますか。該当する番号 1 つに をつけてください。なお、受け入れにかかる業務の負担は考慮せず、学生にとって望ましいと考えられる期間をお答えください。 N = 1,164

1. 数日 1.4%	4. 3週間程度 8.9%	7. 2~3ヶ月 12.0%
2. 1週間程度 9.1%	5. 1ヶ月程度 38.8%	8. 4~5ヶ月 1.5%
3. 2週間程度 20.9%	6. 5~7週間程度 1.2%	9. 6ヶ月以上 4.2%
		(無回答) 2.0%

インターンシップ終了後の評価等についてお尋ねします。

【問16】 インターンシップ終了後の感想についておうかがいします。a)~l)のそれぞれの項目について、1~4のうち該当する番号 1 つに をつけてください。

	と も 思 う	思 う あ ま り	思 わ な い あ ま り	思 わ な い 全 く	(無 回 答)
a) 学生の配置によって職場全体の活性化につながった	8.2%	43.0%	35.1%	10.9%	2.9%
b) 学生の意見によって職場の点検、改善につながった	1.9%	20.8%	48.4%	25.0%	4.0%
c) 自分や自分の部署の業務の整理や棚卸につながった	3.6%	23.0%	44.7%	24.7%	4.0%
d) 業務の効率化につながった	1.5%	11.9%	53.3%	29.6%	3.7%
e) 研究面における大学との連携強化がはかられた	1.3%	17.3%	43.0%	34.7%	3.8%
f) 繁忙期に学生に手伝ってもらって業務負担が軽減した	5.9%	25.6%	35.0%	30.2%	3.4%
g) 自社の若手社員(部下)等の指導方法のコツがわかった	4.2%	39.8%	39.4%	13.3%	3.3%
h) 学生の就業意識向上につながった	20.1%	61.2%	12.8%	2.9%	3.0%
i) 学生の指導の負担により残業時間が増えた	5.5%	23.2%	46.3%	21.7%	3.3%
j) 学生を受け入れるにあたっての事務作業に忙殺された	3.2%	22.9%	52.6%	18.0%	3.4%
k) 女性の配置・採用への理解が深まった	1.5%	15.4%	45.2%	30.4%	7.6%
l) その他 ()	0.9%	0.2%	1.2%	1.0%	96.6%

【問17】 あなたが担当した学生について、もう少しこんな能力・資質を備えてほしいと思ったものはありましたか。該当する番号全てに をつけてください。 N =1,164

1．専攻分野の専門知識	17.3%	8．協調性、チームワーク	17.4%
2．一般的教養・知識、社会常識	23.4%	9．やる気	33.2%
3．パソコン技能（ワード、エクセル等）	12.6%	10．責任感	17.7%
4．ビジネスマナー	24.6%	11．ねばり強さ	13.5%
5．人の言うことを聞き、理解する能力	20.8%	12．思考の柔軟性	15.8%
6．プレゼンテーション能力	10.4%	13．その他（ ）	2.5%
7．明確な目的意識	43.2%	14．特になし	16.3%
			（無回答） 3.2%

【問18】 今後も学生をインターンシップとして受け入れたいと思いますか。該当する番号 1 つに をつけてください。 N =1,164

1．是非受け入れたい	16.8%	2．受け入れてもよい	74.8%	3．受け入れたくない	5.9%
					（無回答） 2.4%

その他、インターンシップに関する以下の項目について、ご自由にお書きください。

【問19】 学生を受け入れるにあたって、あなた、あるいはあなたの部署独自の工夫がありましたら、具体的にお書きください。

【問20】 インターンシップについて、こうしたほうがよいと思われること、問題だと思われることがありましたら、具体的にお書きください。

【問21】 これまでにインターンシップに関して事故やトラブルが発生したことがありましたら、その内容を具体的にお書きください。

【問22】 その他、インターンシップ終了後の感想を、ご自由にお書きください。

最後に、あなたやあなたの会社・部署についてお尋ねします。

【問23】 あなたの会社の業種について、該当する番号 1 つに をつけてください。 N =1,406

1．農・林・漁業、鉱業	0.3%	8．商社・卸	3.9%	15．個人向けサービス	1.9%
2．建設業	4.1%	9．小売業	7.0%	16．事業向けサービス	6.8%
3．製造業	31.5%	10．金融・保険業	2.3%	17．公務	8.4%
4．電気・ガス	1.8%	11．不動産	0.4%	18．NPO など団体	4.2%
5．情報通信	7.8%	12．飲食店・宿泊業	6.2%	19．その他	0.0%
6．マスコミ・出版	3.3%	13．医療・福祉	6.6%	（ ）	
7．運輸	2.3%	14．教育・カルチャー	1.3%	（無回答） 0.0%	

【問24】 あなたの会社の正社員数（団体や官公庁の場合は職員数）について、該当する番号1つに をつけてください（2004年4月1日現在）。 N =1,406

1 . 1 ～ 20 人	14.1%	3 . 51 ～ 100 人	17.4%	5 . 301 ～ 1000 人	16.9%
2 . 21 ～ 50 人	13.7%	4 . 101 ～ 300 人	22.0%	6 . 1001 人以上	15.5%
					（無回答） 0.4%

【問25】 あなたの会社は、社員の能力開発を積極的に行っているほうだと思いますか。該当する番号1つに をつけてください。 N =1,406

1 . 非常に積極的である	14.2%	3 . 消極的なほうである	20.0%
2 . 積極的なほうである	61.0%	4 . 非常に消極的である	1.8%
			（無回答） 3.0%

【問26】 あなたの所属する部署について、該当する番号1つに をつけてください。 N =1,406

1 . 生産・技術	23.9%	4 . 総務・広報・人事	25.0%	7 . 店頭販売	4.0%
2 . 研究開発	10.0%	5 . 経理・財務	3.1%	8 . その他	17.4%
3 . 企画・市場調査	4.7%	6 . 営業	9.2%	（無回答）	2.8%

【問27】 次のうち、あなたの所属する部署にあてはまるものはありますか。該当する番号全てに をつけてください。 N =1,406

1 . ほぼ毎日残業をしている	41.1%	5 . 一人一人の仕事が独立している	32.2%
2 . 社員が恒常的に不足している	19.8%	6 . お互い連携しながら行う仕事が多い	52.7%
3 . いつも締切（納期）に追われている	16.8%	7 . 先輩は後輩を指導する慣行がある	32.6%
4 . 互いにサポートをする雰囲気がある	44.7%	8 . あてはまるものはない	1.0%
			（無回答） 2.4%

【問28】 あなたの所属する部署には、あなたが日頃仕事上のアドバイスをしている人がいますか。該当する番号1つに をつけてください。 N =1,406

1 . いる	77.3%	2 . いない	19.6%	（問30に進んでください）
				（無回答） 3.1%

→【問29】 どのような人にアドバイスしていますか。該当する番号全てに をつけてください。 N = 1,087

1 . 若手の正社員	80.6%	4 . 派遣や請負スタッフ	13.9%
2 . あなたと同年輩以上の正社員	20.5%	5 . その他（無回答）	2.4%
3 . パート・アルバイト、契約社員等の非正社員	32.8%	（無回答）	0.5%

【問30】 あなたの現在の立場について、該当する番号1つに をつけてください。 N =1,406

1 . 入社3年未満の正社員	5.8%	4 . 課長以上の管理職	39.6%
2 . 役職には就いていない正社員	19.1%	5 . その他（無回答）	4.8%
3 . 係長・主任クラスの社員	27.4%	（無回答）	3.4%

【問31】 あなたの年齢、性別及び現在の会社、現在の部署での勤続年数についてお尋ねします。

N =1,406	年齢	性別 （どちらかに）	現在の会社の 勤続年数	現在の部署の 勤続年数
	平均値 41.4 歳 最小値 20 歳、最大値 72 歳	1 . 男性 2 . 女性 76.8% 20.2% （無回答） 3.0%	平均値 14.2 年 最小値 1 年、最大値 45 年	平均値 7.5 年 最小値 1 年、最大値 45 年

～ 質問は以上です。ご協力ありがとうございました ～